

注文票

注文 FAX 048-432-7335		
氏名:	住所:	電話:
氏名:	〒	電話:
新書判 180 頁		
注文数		
定価: 本体 1900 円 + 税		
2005 年 3 月 8 日 発行		
<p>日本僑報社刊行した主な書籍</p> <ul style="list-style-type: none"> 『中国のインターネットにおける対日言論分析』 『日中「新思考」とは何か』 『日中関係に対する戦略的新思考』 『対日新思考。論議の批判的検討』 『中国人特派員が書いた日本』 『永遠の隣人—人民日報に見る日本人』 『日中相互理解とメディアの役割』 『日中ボンネで大討論!』 『中国人の見た日本』 『日本華僑華人社会の変遷』 『中国人の日本奮闘記』 『中国の「対日新思考」は実現できるか』 『私が出会った日本兵』 『つくる会の歴史教科書を斬る』 『新中国に貢献した日本人たち』 		

卓君心雨—欧陽卓君詩集

中国女流詩人 欧陽卓君著 中国チチハル大学客員教授 小山旭訳 ISBN 4-86185-005-3

●目次●

私は流れ星
人生は夢、そして戯
避けないで
途切れることなき期待
雨の中であなたを想う
愛の回報
縁
情と縁、続き難い二つ
悔ゆることなき執迷
わかってください、私を。
愛は深かまる秋のように
送別
氷清玉潔
心の中の探魂
すべなし
泣く愛
心の語り
今日の愛
心
電話
私は想っていた
風が吹く皺
夢の中で
魂は空の彼方を飄う
早朝
春を待ち望む
愛を封存する
柳
愛の名残の夢
私を見る時
あなたは私の生命の主宰者では

ありません
約束の日日
出会い
距離
君が眠りの慰めに
詩稿
真の愛は言わないでいい。
草の哀嘆
墜落と飛昇
くつろぎ
謹んで、この詩を永遠にあなたの
心の中に住む娘に捧げます。
海へ
あなたが言う…私が言う…
悟り
あなた知っていますか。
風景を観る
恋人たち
相い牽く
尋ねる
一緒に
あなたへ（自画像）
難！ 難！ 難！
思い起こすこと。
紅塵に別れを
流星
ありがとう夏季。
私は私
言ってください、私を愛している
と。
あなたを愛しているから
あなたにたずねる。

小山旭 (黒竜江省齊齊哈爾大学客員教授)

らっしやるでしょう。
この詩を日本に紹介したい、中国が大好きな方に、中国語が大好きな方に、読んで欲しいと思えました。唐代の書家、欧陽詢は欧陽卓君さんのご先祖であるということも伺いました。あの上品で端正な楷書を思い出される方もいらっしゃるでしょう。

【内容紹介】 欧陽卓君さんが、ご両親と共に北京から大興安嶺の山麓に移られたのは、6歳の頃とお聞きしました。社会が激しく揺れ動いた時期で、人々の生活は物心両面にわたり、本当に厳しい状況が続いていたはずですが、その時代に書き継がれた欧陽卓君さんの詩は、純粹で清楚、凜とした風姿で、たとえ高山植物の花のように・・・と言えるでしょうか。

著者紹介 欧陽 卓君 (おうよう たくくん)、一九六二年三月中国北京に生まれる。父は建築士、母は会計士。一九六九年三月父母と共に黒竜江省嫩河県の辺鄙な山村に下放し、そこで九年間の苦難に満ちた歳月を送る。一九七八年、父母に伴い黒竜江省のチチハル市に至り、高校、大学を卒業。現在は銀行に在職。文学を愛好し、高校時代より詩を書き始める。現在すでに書きためた短詩は二百編余りになる。